

あかね台「どんど焼き」のご案内

新たに迎える2023年が良き年でありますようにとの願いを込め、伝統行事「どんど焼き」を計画しました。今回は、新型コロナ・インフルエンザ感染拡大を考慮し、規模を縮小し行うことにしました。お気軽にお立ち寄りください。

記

1. 日 時 2023年01月14日(土) 10時～11時30分
*雨天・強風時中止

2. 場 所 永窪公園

3. 内 容

①松飾り、書初めなどのお焚き上げ

②子供向け袋詰めお菓子・飴類のふるまいなど。

* 幼児、小・中学生を対象の持ち帰り

③書初めコーナーの設置

* 習字道具は用意につき持参不要

4. 新型コロナ、インフルエンザ感染対策

マスク着用、手指の消毒、大声の自粛、3密の回避
体温測定等のご協力をお願いします。

* 餅つき、お汁粉、甘酒、綿菓子等の取り止め

5. その他

①お焚き上げする松飾り、書初めなどの回収

・ 1月8日～どんど焼き当日午前10時

・ 永窪公園倉庫前の回収場所

* プラスチック、金具は外してください。

②お焚き上げの火で焼くお餅の持参は、ご遠慮ください。



どんど焼きって？

小正月(こしょうがつ=1月15日)の行事で、一般的には、田んぼや空き地に、青竹を骨格として、木、藁(わら)、茅(かや)、杉の葉などで作った三角柱のやぐらを組み、正月飾り、書き初めで飾り付けをしたのちそれを燃やし、残り火で、柳の木や細い竹にさした団子、あるいは餅を焼いて食べるという内容で、各地で行われています。

どんど焼きの火にあたり、焼いた団子を食べれば、その1年間健康でいられるなどの言い伝えもあり、無病息災・五穀豊穡(むびょうそくさい・ごこくほうじょう)を祈る民間伝承行事です。

豪快に上がった火の中に書初めを投じて、高く舞い上がると筆が上達するなどといわれます。

また、どんど焼きの燃えさしは魔除けになるといわれ、持ち帰って門口に立てる事もあります。